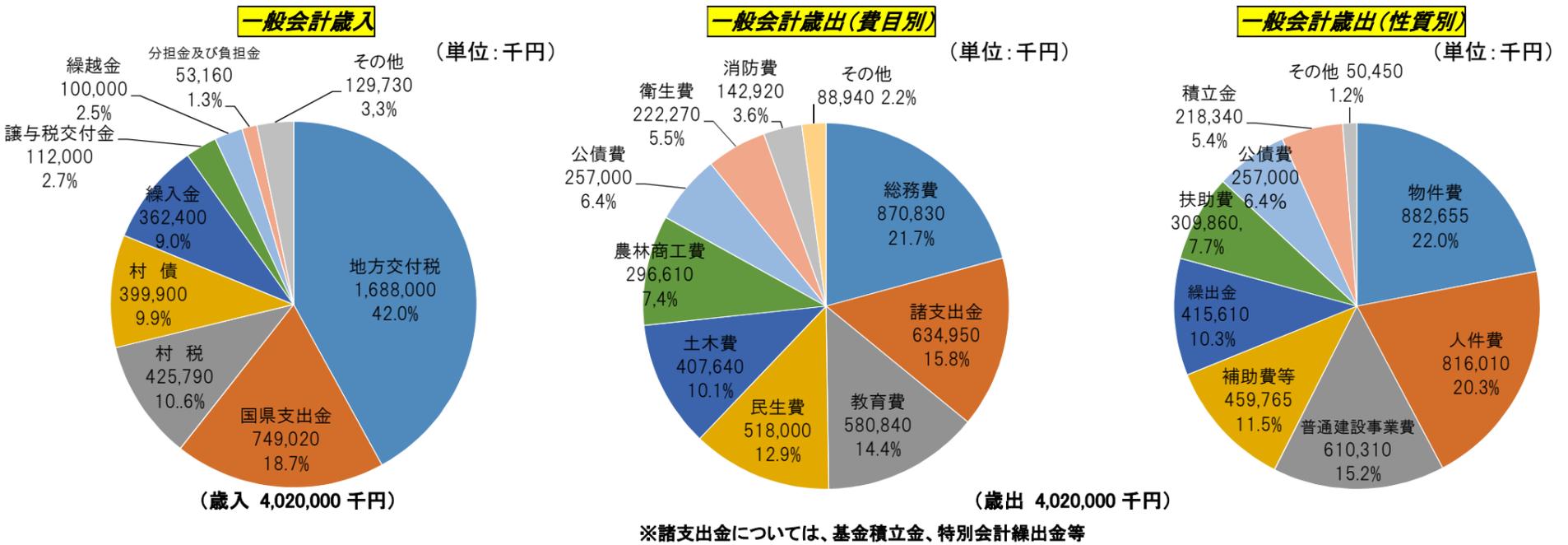


# 平成30年度予算の概要

明日香村の平成30年度一般会計予算は、40億2,000万円で、前年度に比べると総務費で1億1,713万円(新庁舎建設事業5,795万円、地域おこし協力隊事業1,855万円、総合計画策定事業700万円、地域防犯推進事業700万円)、15.5%の増、諸支出金で8,736万円(役場庁舎建設基金積立金2億130万円)、16.0%の増となっており、一般会計全体で2億4,100万円、6.4%増となります。一般会計と8特別会計及び水道事業会計の合計10会計を合算すると、63億9,084万円となり、前年度と比べると1億6,107万円、2.6%の増となっています。



## 第4次整備計画事業の推進 生活環境及び産業基盤の整備

区分	内容	金額
整備計画等推進事業【総合政策課】	・「明日香村特別措置法」に基づき、歴史的風土の保全や活力ある村づくりを行うため、県が策定する第5次整備計画に向けて、歴史的風土創造的活用交付金の確保や国・県事業の整備促進、規制緩和などの要望活動や関係各省庁との協議を実施する。	1,830千円
総合計画策定事業【総合政策課】	・第5次整備計画と連動しつつ、平成32年度から10年間の村づくりの主体的な方向性を示すため、総合計画の策定をする。【H30～】	7,000千円
道路整備事業【地域づくり課】	・道路改良工事(村道地ノ窪線)を継続して実施する。【H17～32】 工事延長 L=360m 連絡道工事 L=60m 用地買収面積 A=600㎡	125,540千円
都市水環境整備事業【地域づくり課】	・生活環境及び水環境の改善と公共水域の汚濁防止を図り、公衆衛生の向上のため下水道整備を図る。【H27～33】 真弓地区産業集積ゾーン他 汚水管 開削 L=1,050m 圧送管 L=600m	99,070千円
配水管整備事業【地域づくり課】	・県営水道から直接受水し、真弓地区産業集積ゾーンへの配水施設を整備する。【H29～30】 L=200m	38,500千円

## 安全で住みたくなるまちづくりの推進 防災、医療・福祉・子育て、教育

区分	内容	金額
公共交通運行事業【総務財政課】	・観光繁忙期の増便、鉄道との乗り継ぎに配慮し、観光客の利便性向上及び村民の生活支援として赤かめ周遊バス【H15～】及び飛鳥キトラ線バス【H28～】の運行を継続実施する。 ・村内の交通空白地域を解消させるため、金かめ乗合交通【H27～】及びコミュニティタクシー【H18～】の運行を継続実施する。	46,060千円
地域防犯推進事業【総務財政課】	・地域の防犯力の向上を図るため、防犯カメラ等の設置を行う。(防犯カメラ設置・設置補助、防犯灯設置・LED化補助)【H30～】	7,000千円
災害対策事業【総務財政課】	・地震や局地的豪雨などの自然災害に備え、備蓄品等の充実(H29末現在10,000食、H30購入予定2,000食)を図る。【H21～】、 ・国からの緊急情報をより詳細、迅速に受信するためJアラート受信システムの更新を行う。	7,500千円
防災組織育成事業【総務財政課】	・自主防災組織の立ち上げ、運営支援を行う(組織率:平成30年2月現在87.7%)。また、防災資機材の整備補助を行うとともに、地域で防災意識の醸成を図り、自助・共助の意識を高めるため、情報伝達・避難訓練、防災マップづくりを行う。	1,230千円
医療費助成事業【住民課】	・必要とする医療を容易に受けられるように、心身障害者医療費、子ども医療費及びひとり親等医療費等の自己負担分の一部を助成する。	34,100千円
国民健康保険制度の改正【住民課】	・持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律(平成27年5月成立)により、平成30年4月から財政運営を市町村から県単位に拡大され、国保の急激な医療費増等の財政リスクの軽減などを図るとともに、県・市町村・関係機関が連携して、医療費の適正化、事務の効率化への取り組みを進める。また国保の制度改正に対応するため、国保税の改正(平均10%UP)、納期(6期→8期)の変更等を行う。【特別会計 852,250千円】	852,250千円
健康づくり事業【健康づくり課】	・特定健診に特化したあすか健康プロジェクト【H24～】を継続実施し、加えて、糖尿病性腎症予防事業【H30～】や糖尿病性治療勧奨【H30～】を新たに着手し、重症化予防を強化する。また、健康ステーション事業【H29～】を継続実施し、重症化となる疾患の発症予防に取組、多世代にわたる健康意識の向上に繋げる。	16,250千円

区分	内容	
第7期介護保険事業の推進【健康づくり課】	・村の介護保険制度の安定的運用を図るため、第1号被保険者の介護保険料の増額を余儀なくされるが、地域包括支援センター及び社会福祉協議会等と連携し、介護予防・日常生活支援総合事業の強化充実を図る。また、フレイル予防教室の充実、サロンの拡大、見守りや安否確認、外出支援など日常生活の支援活動を展開し、地域で支え合う環境の整備を推進することで介護給付費等の抑制に努める。【H30～】【特別会計 645,360千円】	645,360千円
子ども子育て支援事業の推進【住民課・健康づくり課・教育文化課】	・子育て世代包括支援センターでの総合相談窓口や子育て交流・教室等の運営をし、母子の健康管理や虐待防止と子育て世代への包括的な支援を継続実施する。【H28～】 ・不妊治療費助成【H28～】・妊産婦健診助成【H18～】・給食費負担軽減【H28～】・幼稚園保育料等軽減事業【H28～】や出産お祝い金、小・中学校への新入学児童・生徒へお祝金の支給【H29～】を継続することで、子育て世代の経済的な負担の軽減を図る。 ・引き続き放課後児童健全育成事業を空き教室を利用して実施し、保護者が就労等で昼間家庭にいない小学生に対し適切な生活や遊びの場を提供する。【H25～】	23,630千円
防災・安全社会資本整備事業【地域づくり課】	・道路、橋りょうの計画的な点検及び維持修繕の実施により、道路等公共施設の長寿命化を図り、地域の道路網の安全性と円滑な走行環境を確保する。 橋りょうの定期点検(31橋)の実施。舗装修繕工事及び測量調査設計(村道耳成線他) 舗装工 L=500m	113,000千円
幼小中学校経営事業【教育文化課】	・小規模校のメリットを活かしつつ、明日香の特色ある教育として、幼小中一貫教育、英語教育や郷土学習の充実を図る。また、教育相談員(臨床心理士)や特別支援員の配置、少人数学級編成による少人数授業の展開等、一人ひとりのきめ細かな指導により、学力の向上と自立した感性豊かな子どもたちの育成を目指す。	53,970千円
学校施設環境整備事業【教育文化課】	・老朽化した給食センター設備の改修を計画的に行い、施設の長寿命化を図り、安心・安全な給食の提供を図る。 給食センター受電設備及びボイラーの更新	14,600千円

**新しい流れを興し、働く場の創出** 住まい、働く場所、新規就農

区分	内容	
定住促進事業【総合政策課】	・村内の空き家を活用し、定住を促進するため、空き家バンク制度を推進する。【H21～】 ・子育て世帯の定住を促進するため、子育て世帯の新築に対し、助成金を交付する。【H28～】	27,300千円
企業誘致及び古民家等再生事業【総合政策課】	・宿泊施設等の企業誘致を行うため、立地するために必要な諸条件の調整に関する支援を実施する。【H25～】 ・古民家等を商業施設として利活用する際に必要な改修に伴う一部支援を実施する。【H27～】	9,980千円
担い手育成支援事業【産業づくり課】	・農業従事者の高齢化や担い手不足が進展するなか、持続的な営農活動が行えるよう、新規就農者や認定農業者等が行う生産活動を支援する。(農業次世代人材投資事業、経営体育成支援事業、農業後継者支援事業)【H22～】	16,100千円
農業振興施設整備事業【産業づくり課】	・水稻を中心とした農作業の受託や農産物の集出荷及び農業体験やオーナー制度等の窓口機能等を備えた農業の拠点施設として農業振興施設を整備するため、建設等に関わる諸条件の調整を実施する。【H28～】	1,000千円
有害獣対策事業【産業づくり課】	・有害鳥獣による農作物の被害を抑えるため、猟友会及び捕獲専門員と連携し、個体数の減少に取り組むとともに、狩猟免許の取得・更新助成を行い人材の確保を図る。【H23～】	8,740千円

**飛鳥の魅力を磨き、来訪者増加の推進** 文化財、情報発信、来訪者への案内機能の向上

区分	内容	
世界遺産登録推進事業【総合政策課・文化財課】	・「飛鳥・藤原」の世界遺産登録に向けて、世界遺産登録推進協議会を中心として、登録のための条件整備と内外への情報発信、機運醸成のための普及啓発を実施する。【H18～】	2,830千円
教育旅行推進事業【産業づくり課】	・地域の特性を活かした滞在型の体験交流プログラムとして、国内外から教育旅行の誘致を促進し、地域の活性化及び地域経済の発展を図る。【H23～】	3,000千円
観光交流活性化事業【産業づくり課】	・明日香の価値(歴史・自然・芸能・文化・農・食)を国内外に広く発信するため、光の回廊、彼岸花祭、古都飛鳥文化祭等を効果的に開催し、来訪客増加と交流促進を図るとともに、地域振興及び地域経済の活性化を図る。	12,000千円
観光拠点施設整備事業【産業づくり課】	・飛鳥駅前の「飛鳥びとの館」を飛鳥観光のゲートウェイとしての総合案内所へと改修し、近年大幅に拡大するインバウンドや個人旅行者に対応して、誘致から受入までワンストップで対応できる窓口の設置及び観光をトータルに対応できる体制整備を促進する。【H30～】	20,000千円
飛鳥宮跡保存活用事業【文化財課】	・飛鳥の中核遺跡である飛鳥宮跡の保存・活用に向け、県と連携し、史跡の追加指定と公有地化を促進すると共に、整備・活用の手法を検討する。【H25～】	280千円
牽牛子塚古墳等整備事業【文化財課】	・牽牛子塚古墳と越塚御門古墳の保存・活用に向け、歴史的風土にふさわしく飛鳥を体感できる施設とするための復元整備を行う。補強土壁工 A=1,100㎡ グラウンドアンカー設置工 34ヶ所【H29～32】	82,000千円
日本遺産魅力発信事業【文化財課】	・日本遺産「日本国創成のとき～飛鳥を翔た女性たち～」を国内外に発信し、観光振興による地域の活性化を図る。【H27～】	600千円

**村民等との協働** 地域住民、各種団体、企業、NPO、学校等との連携・協働

区分	内容	
村民協働事業【総合政策課】	・村民との直接対話の中で、新しい発想や魅力を創造する村づくりの推進を図るため、車座集会「明日香座」を開催する。【H24～】 ・景観づくり協議会による景観形成活動による景観配慮意識向上への支援を行う。【H23～】 ・大字単位の景観、環境美化の維持・保全及び伝統行事の継承に対する支援を行う。【S55～】【特別会計 29,740千円】	43,320千円
社会連携事業【総合政策課】	・大学との地域連携【H17～】 関西大学 ボランティア活動、首都圏講演会の開催、CG作成、出前講座 天理大学 ボランティア活動、スポーツ交流、生涯教育活動 など	4,960千円
芸術文化事業【教育文化課】	・村内在住の芸術家や招待作家による芸術イベントの開催、各種公民館講座の開催や公民館利用団体による活動発表の場、新たに子どもを対象とした芸術発表の機会を設けるなど、文化の香り高い村づくりを進めるとともに、村民と来訪者、世代を超えた交流を図る。また、各集落に伝わる伝承などを後世へ伝える資料「(仮)明日香に伝わる昔話」の刊行を支援する。	12,220千円
新庁舎建設推進事業【総合政策課】	・新庁舎建設に向け、基本計画を基に基本設計や用地測量、地質調査を行い、開発等に関わる諸条件の調整を実施する。【H28～】	57,950千円

**平成29年度補正予算**

区分	内容	
子育てアプリ事業【健康づくり課】	・子育て世代等が子育てアプリに登録して会員となり、子育てに必要な知識や子育て教室・交流会等についてのタイムリーな情報、また、予防接種や子育てボランティアについてなど、子育てに役立つ情報の提供を会員が手軽に情報入手でき、子育ての不安や負担の軽減を図る。【H30～】	1,400千円
学校施設環境整備事業【教育文化課】	・老朽化した学校の施設改修を計画的に行い、安心・安全な学習環境を提供することで、子どもの学習意欲と学力向上を図る。 小学校空調機器等設置【H30～】	70,120千円